第2期半田市子ども・子育て支援事業計画

【問合わせ】子育て支援課　☎84-0658

本市における幼児教育や保育を始め様々な子育て支援サービスの今後の需要を予測し、サービスの提供体制を計画的に確保するための計画です。

提出意見数
9通14件

パブリックコメントの結果をご報告します

令和2年2月1日～2月27日に、計画(案)に対する意見募集を行いました。
※その他の意見については、市ホームページ及び、各閲覧場所でご覧いただけます。

提出いただいた意見概要

4.教育、保育の量の見込み及び提供体制の確保の方策、実施時期についての(2)提供体制の確保の方策について、低年齢児の受け入れにむけての対応をより一層行う必要がある。なお、中学校区における確保が困難な場合は、企業主導型ではなく地域の保育施設で低年齢児定員数を増やすことを行ってほしい。そうすることで、きょうだい別々の保育園、幼稚園に通うケースを少なくすることが出来るし保育の質も確保される。

市の考え方

低年齢児の受け入れ拡大については、現在においても、公立園及び民間園で実施していますが、低年齢児保育のニーズ増加により、全てのニーズに応える体制(職員などのソフト面や施設等のハード面)が整えられていないため、企業主導型保育も受け皿のひとつとして考えています。

昨年度策定した半田市保育園等公民連携更新計画では、民営化及びこども園化の際に、低年齢児の受け入れ枠を拡大することとしており、各園の具体的な定員等は個別計画で定めるため、本計画への反映は具体的な数字を確定したうえで計画の見直しの際に行う予定です。

半田市小中学校施設長寿命化計画

【問合わせ】学校教育課　☎84-0687

本市における各学校施設の老朽化等の実態を踏まえ、学校に求められる機能を確保しつつ、中長期的な維持管理・更新等に係るライフサイクルコストの削減や予算の平準化を図っていくための計画です。

提出意見数
3通3件

パブリックコメントの結果をご報告します

令和2年2月2日～2月27日に、計画(案)に対する意見募集を行いました。
※その他の意見については、市ホームページ及び、各閲覧場所でご覧いただけます。

提出いただいた意見概要

将来にわたって小中学校の統合は行うべきではない。

市の考え方

小学校については、今後、地域コミュニティの核としての役割りも期待されていることから、現段階では統廃合の予定はありません。